

# 監査結果に基づく措置通知

令和4年度定期監査・行政監査

さぬき市監査委員

## 令和4年度定期監査監査・行政監査結果に基づく措置通知一覧

結果 No.	区分	項目	対象組織	ページ
1	委員意見	時間外勤務の縮減について	総務部 秘書広報課	P1
2	検討事項	ケーブルテレビの方向性について	総務部 秘書広報課	P2
3	検討事項	保育所、幼稚園の在り方について	健康福祉部 幼保こども園課	P3
4	指導注意 事項	敬老事業の在り方について	健康福祉部 長寿介護課	P4
5	指導注意 事項	老人クラブの今後の方向性について	健康福祉部 長寿介護課	P5
6	検討事項	住宅新築及び宅地取得資金貸付金の債 権管理について	市民部 人権推進課	P6
7	指摘事項	スクールバスの安全運行について	教育委員会事務局 学校教育課	P7

令和4年度定期監査・行政監査結果

指摘又は意見等

監査年度	令和 4 年度	結果No.	1
監査結果の区分	委員意見	対象組織	総務部 秘書広報課
指摘・意見等の項目	時間外勤務の縮減について		
指摘・意見等の内容	<p>秘書広報課において、外部コンサルティング会社を活用し働き方改革を進めており、事務の効率化によって一部の部署においては時間外勤務が減少しているが、依然、全庁的には高水準にある。その要因のひとつとして、コロナ禍における給付金事業やマイナンバーカード関係の事業などが考えられ、特定の課、職員に業務の集中が見受けられた。人事管理担当課である秘書広報課においては、職員が心身共に疲弊することの無いよう、適切な人員配置が望まれる。また、各課の管理職に対して事務分担の適正化、平準化に努めるよう促し、時間外勤務の縮減に向けて取り組んでいただきたい。</p>		

指摘又は意見等に対する措置状況等

所属課等 (対象組織)	総務部 秘書広報課
措置内容等	<p>昨年度、外部コンサルティング会社を活用して、職員の意識改革と業務改善を部署別に行ったほか、タスクシートの効果的な活用を推進するなど、時間外勤務の抑制に取り組んだが、マイナンバーカード交付関連の業務量が増大したこと等により、職員全体の時間外勤務の総時間数は、選挙や水防業務を除いて、令和3年度より9%程度の増加となっている。</p> <p>今後においても、各部署の業務量等を的確に把握し、より効率的な人員配置や会計年度任用職員の活用を図るとともに、管理職に対する研修を実施して、マネジメント力の向上に努めることで、時間外勤務の抑制に取り組むこととしている。</p>

令和4年度定期監査・行政監査結果

指摘又は意見等

監査年度	令和 4 年度	結果No.	2
監査結果の区分	検討事項	対象組織	総務部 秘書広報課
指摘・意見等の項目	ケーブルテレビの方向性について		
指摘・意見等の内容	<p>現在、県内のケーブルテレビにおいて、自治体で自主放送しているのは、さぬき市ケーブルネットワーク（SCN）だけである。そのため、コミュニティ放送の運営費用として、人件費、保守委託料、施設関係リース料等の経常的経費が毎年発生している。担当課においては、費用対効果を念頭に他市の状況を調査するとともに、市が運営するメリットについても検証する必要がある。</p> <p>今後において、施設や機材の老朽化により、更なる経費の負担が予想されるなか、現状の放送形態の在り方を含めたケーブルテレビの方向性について、総合的な検討を行っていただきたい。</p>		

指摘又は意見等に対する措置状況等

所属課等 (対象組織)	総務部 秘書広報課
措置内容等	<p>インターネットをはじめ、多様化する情報発信の一つとして、コミュニティ放送は行政情報や地域情報、また、災害時等における緊急情報、災害情報などを高齢者などの情報弱者に分かりやすく映像や音声で伝える重要な役割を担っていると考えている。</p> <p>県内の民間ケーブルテレビ事業者と運営規模は異なるものの、放送時間中の地域に関するニュースや番組については、約2倍の放送時間となっており、その他文字放送の時間も多く、より地域に密着したものとなっている。</p> <p>しかし、今後、番組を制作・放送を行ううえで、施設や機材の更新、人材育成、情報発信の進化などが考えられるため、業務の一部委託の内容の見直しやインターネットを活用した番組の制作など、他の地域の自治体が運営するケーブルテレビや県内民間事業者との意見交換に努めることとする。</p>

令和4年度定期監査・行政監査結果

指摘又は意見等

監査年度	令和 4 年度	結果No.	3
監査結果の区分	検討事項	対象組織	健康福祉部 幼保こども園課
指摘・意見等の項目	保育所、幼稚園の在り方について		
指摘・意見等の内容	<p>さぬき市においては、人口減少に伴う出生者数の減少が進み、年間で200人を割るような状況である。そのような状況の中、現在は市内の公私立の幼稚園、保育所及びこども園19施設がある。そのうち、公立の施設は、幼稚園6施設、保育所4施設、こども園1施設であり、既に1施設は閉園になることが決定している。しかし、市内公立10施設を現状のまま維持するのは難しいと想定される。</p> <p>現在、公立幼稚園、保育所については、現状の施設維持や事業の継続をするに留まり、再編方針が示されていない状況である。</p> <p>今後においては、効果的な施設配置等を検証いただき、将来を見据えた方針を示すよう望むものである。</p>		

指摘又は意見等に対する措置状況等

所属課等 (対象組織)	健康福祉部 幼保こども園課
措置内容等	<p>近年は、津田地区において、公立保育所2施設及び公立幼稚園2施設を「認定こども園」に統合し、志度地区において、公立幼稚園1施設を令和5年度末をもって閉園することとしている。また、その他、私立幼稚園の新制度への移行や市内の民間施設の新規開設など、国の制度変更に対応してきたところである。</p> <p>こうした中、今後において、子どもたちの適切な育ちの環境を確保するため、本市の現況や将来を見据えた上で、民間施設への影響にも配慮しながら、利用する保護者の利便性やニーズに加え、それぞれの地域における教育・保育施設の定員数や施設形態等を考察することで、公共施設の担う役割を確認し、効果的な施設配置等に伴う検討を関係機関等と連携を図りながら進めていく。</p>

令和4年度定期監査・行政監査結果

指摘又は意見等

監査年度	令和 4 年度	結果No.	4
監査結果の区分	指導注意事項	対象組織	健康福祉部 長寿介護課
指摘・意見等の項目	敬老事業の在り方について		
指摘・意見等の内容	<p>敬老事業は、多年にわたり社会に貢献してきた老人を敬愛し、長寿を祝うことを目的に、6,167,000円（令和3年度）の敬老会事業補助金を支出している。</p> <p>その支出の内容は、志度地区については民生委員による商品券の配布が行われ、また、高齢者施設においては敬老行事を行うなど、様々な事業形態で実施されている。</p> <p>担当課としては、コロナ等により商品券の配布が増えている状況ではあるが、各種団体が地域で行う行事等に対する補助金の給付としたいとのことであった。しかし、現在のように事業の内容が種々様々では、事業目的に沿った実施になっているか疑義が生じる。</p> <p>今後においては、実施内容の見直しを図り、お年寄りが地域との繋がりを持つことができるなど、有効な敬老事業の在り方を検討していただきたい。</p>		

指摘又は意見等に対する措置状況等

所属課等 (対象組織)	健康福祉部 長寿介護課
措置内容等	<p>敬老事業は、商品券を記念品として対象者に配布している団体が多く、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、敬老会の開催が出来なかったことで、近年はその傾向が顕著になっている。</p> <p>現行では、高齢者宅の訪問等により、商品券を配布する経費も補助の対象経費としている。しかし、今後においては、敬老会を開催した自治会や施設にのみ補助金を交付することで、多年にわたり社会に貢献してきた老人を敬愛し、長寿を祝うとともに、敬老会を通して、高齢者同士の交流や地域の方とのつながりができる事業となるよう、令和5年度中に協議を進めていく。</p>

令和4年度定期監査・行政監査結果

指摘又は意見等

監査年度	令和 4 年度	結果No.	5
監査結果の区分	指導注意事項	対象組織	健康福祉部 長寿介護課
指摘・意見等の項目	老人クラブの今後の方向性について		
指摘・意見等の内容	<p>老人クラブ（以下、「クラブ」という。）は、クラブ活動を通じた高齢者の生きがいづくり及び健康づくりの推進を図ること等を目的に組織された団体である。</p> <p>令和3年度は、各クラブ等に対し助成金として3,652,000円を支出した。</p> <p>また、その事務局を担っている社会福祉協議会に対し、組織の活性化を目指すために業務委託料として2,601,600円を支出している。この委託料は、クラブ内の各事業を集約したり、自主運営を基本とするクラブの組織体制を再整備するための事業費用に充てられている。</p> <p>しかし、担当課より「クラブの継続的な発展を目指し、社会福祉協議会を中心に諸問題について協議を進めているが、思う様な状況にはなっていない。結果として、組織力の低下等により自主運営の移行は出来ておらず、今後においても難しい。」との説明があった。</p> <p>今後、クラブなどと協議を重ね、運営方法等を検討し、明確な方向性を示すべきではないかと考える。クラブとしての将来像を見据えて、社会福祉協議会への委託事業も含め、再構築について検討願いたい。</p>		

指摘又は意見等に対する措置状況等

所属課等 (対象組織)	健康福祉部 長寿介護課
措置内容等	<p>老人クラブ（以下、「クラブ」という。）は、会員の高齢化や定年年齢の引き上げなどにより会員数は減少傾向にある。また、社会福祉協議会へ自主運営を基本とするクラブの組織体制の整備等を委託しているが、クラブ役員の後継者不足や会議の出席等の負担増加により、自主運営の実現にはいたっていない。</p> <p>しかしながら、体制整備において組織した部会制において、クラブ活動の立案及び運営を会員自らが行うことができている面もあり、組織の活性化に少しずつではあるが、つながっている。</p> <p>役員会等の会議の再整備や会員の負担軽減、活動しやすい環境づくりにより、会員の減少を最小限にするとともに、会員が自ら考え実現していく魅力あるクラブづくりのため、クラブや社会福祉協議会と持続可能なクラブの在り方について検討を重ねていく。</p>

令和4年度定期監査・行政監査結果

指摘又は意見等

監査年度	令和 4 年度	結果No.	6
監査結果の区分	検討事項	対象組織	市民部 人権推進課
指摘・意見等の項目	住宅新築及び宅地取得資金貸付金の債権管理について		
指摘・意見等の内容	<p>住宅新築及び宅地取得資金貸付金については、合併以前に未納となっていた貸付金が現在も滞っており、滞納繰越額の縮減が図られていない状態である。担当課においては、滞納者または相続人等との交渉を続けているが、コロナ禍、または借受人等の高齢化により、徴収が難しいとの報告を受けた。今後においては粘り強く交渉を行うとともに、債権管理室との連携を図るなど、適正な債権管理に努められたい。</p>		

指摘又は意見等に対する措置状況等

所属課等 (対象組織)	市民部 人権推進課
措置内容等	<p>債権回収のためには、債務者が債務残高の状況を理解し、継続できる債務履行計画により確実に支払いしてもらう必要がある。令和2年からのコロナ禍で収入が減少している債務者や、自身の体調不良により収入が減少し、支払いが滞っている債務者もいるが、臨戸訪問や電話、文書などにより債務者の生活の状況を把握するとともに、債務承認書や弁済計画書の提出により債務の認識をしてもらい、支払いにつながるよう、粘り強く交渉する。また、県外にいる債務者を臨戸訪問する機会の確保につとめ、債権回収につなげる。</p>



令和4年度定期監査・行政監査結果

指摘又は意見等

監査年度	令和 4 年度	結果No.	7
監査結果の区分	指摘事項	対象組織	教育委員会事務局 学校教育課
指摘・意見等の項目	スクールバスの安全運行について		
指摘・意見等の内容	<p>スクールバスの運転者の体調確認や飲酒確認については、担当課より、「車両の借上を含む運行業務を委託している場合、その運転者の事業者内の安全運転管理者が運転者の状態を確認、記録することになっている。一方、市が保有するバスの運転手については、労務者派遣契約であり、乗車前確認は市が行うことになる。その確認方法であるが、運転手自身においてアルコール検知器で測定後、運転手の自己申告により業務に従事している。」との報告を受けた。</p> <p>道路交通法施行規則の一部改正により、安全運転管理者の業務として、「運転前後の運転者に対し、当該運転者の状態を目視等で確認することにより、当該運転者の酒気帯びの有無を確認すること」と定められている。ただし、対面での目視が原則となっているが、困難な場合はこれに準ずる適宜な方法で実施すればよいともされており、具体例としては、カメラ、モニター等によって、検査器による測定結果を確認する方法、又は、電話等によって、運転手の応答時の声の調子を確認するとともに、検査器による測定結果を報告させる方法などが示されている。</p> <p>担当課においては、具体例に示された確認方法も実施されておらず、安全運行上問題があると考え。今後、事業者とも協議し、適切な運用ができるように検討していただきたい。</p>		

指摘又は意見等に対する措置状況等

所属課等 (対象組織)	教育委員会事務局 学校教育課
措置内容等	<p>ご指摘のあった安全運転管理者の業務については既に義務化されており、安心・安全なスクールバスの運行のためにも早急に対処しなければならない事案と考える。</p> <p>については、当該スクールバスの実態に即した運用にするためにはどのような方法が最適か関係各所と協議しながら引き続き検討していく。</p> <p>一方で、各学校の教職員にも協力を仰ぎ、当面の間は登校便（運行前）及び部活動便を除く運行便については、アルコール検知器を使用して運転者の酒気帯びの有無を対面で確認できるように調整を図っていく。</p>